

# もいのものがたい

第25号

みどり  
100年後の**森林**のために



◎ 妙見宮日若神社 (飯塚市多田) ◎

今回の表紙を飾る木は、日若神社にあるクスノキ(右)とスギ(左)です。昔、スギがクスノキに倒れこみ、自然と巻き込まれ、現在の姿になったそうです。

諸説ございますが、「友情の木」と呼ばれています。

# 新年のごあいさつ

福岡県広域森林組合

代表理事組合長 吉村 幸一



組合員の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当組合の業務運営につきまして組合員の皆様、行政機関のご協力に対し心から御礼申し上げます。

今年の干支は、「巳」です。巳年は「成長」や「変革」の年とも言われていますが、十干十二支では、「乙巳」（きのと・み）の年であり、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった年でもあるそうです。当組合が更なる飛躍を図るための新たな礎を築くに相応しい年であります。

適正な森林整備の実施や「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立に向け、木材収入を得ることで再び植栽を行う主伐再造林に取り組み、森林資源を持続的に活用し、健全な森林づくりを実現してまいれる所存です。そのためにも組合が早急に行うべき諸課題（不明組合員の整理や本店・支店の分離、施設改修等々）に取り組みます。

当組合の第2次中期経営計画も最終年度を迎えますが、当組合の基本理念を具現化し、組合員の皆様に一層信頼される組合を目指して、役員一同更に努めてまいりますので、皆様におかれましては組合事業の推進にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この一年が皆様方に幸多き年になりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 基本理念

福岡県広域森林組合は、組合員とともに森林を守り林業の活性化、地域振興を目指すために次の基本理念を掲げます。

- 一、森林の恵みに感謝し、豊かな森林を未来に引継ぎます。
- 一、活力に満ちた人づくりで、林業と地域の活性化に努めます。
- 一、組合員の信頼にこたえ、組合員に貢献できる組合を目指します。



## 福岡県広域森林組合

役職	氏名	地区名
組合長	吉村 幸一	福岡市
副組合長	横田 進太	全地区
副組合長	的場 英敏	宗像市
理事	三浦 正	篠栗町
理事	久芳 菊司	久山町
理事	松藤 公元	糸島市
理事	井上 剛士	筑紫野市
理事	築地 正輝	那珂川市
理事	寶部 勝	宮若市
理事	嶋田 孝志	嘉麻市
理事	横山 武城	飯塚市
代表監事	野見山 修	嘉麻市
監事	印藤 勝人	須恵町
監事	石津 祐資	福岡市

# 理事会報告

《令和6年度》

## 第3回（令和6年11月19日）

◎付議事項

第1号議案

総代地区別座談会の開催について

第2号議案

実践的能力理事の要件について

第3号議案

規程類の一部改正について

・作業班請負契約実施規則

第4号議案

冬期賞与の支給について

第5号議案

固定資産の取得、処分について

第6号議案

役員賠償責任保険の加入契約について

第7号議案

理事との契約について

◎報告事項

①事業の進捗状況について

②理事との契約について

(完了等の報告)

③職員の採用について

- ④森林組合理事・監事研修会について
- ⑤余裕金の運用について
- ⑥行事報告・予定について
- ⑦その他
  - ・林業技能検定について

## 人事異動

令和6年11月1日付

【新規採用職員】

福岡西支店 技師

滝口 真輝

福岡南支店 技師

野口 斗弥

嘉飯山支店 技師

藤原 拓郎

※新入職員紹介は次号で行います



## 令和6年度 福岡県伐倒技能選手権

令和6年11月12日、福岡県森林組合連合会主催による伐倒技能選手権が久留米市の福岡県農林業総合試験場資源活用研究センターにて開催されました。

林業事業体においては新規就業者の確保と作業員の育成に努めています。労働災害の防止や生産性の向上等改善しなければならぬ課題があります。このため、安全作業意識や伐倒技術の向上を図ることを目的とし、毎年開催されています。

今年では当組合の他に、朝倉森林組合、浮羽森林組合、福岡県八女森林組合、豊築森林組合、京都森林組合および関係団体から15名が出場し、日頃培った伐倒技術を披露しました。

競技は個人戦で行われ、立木に見立てた丸太を5分以内に指定された方向へ切り倒す伐倒競技と、角度が異なる2本の丸太を1分以内に上下から切断する合せ切り競技の2種目で技術を競います。伐倒技術の他に、チェーンソーの整備状態や服装・装備などの安全基準も設けられています。

当組合からは、森林技術職員2名が出場し、飯星太久哉は、優良賞を獲得しました。



森林技術職員  
飯星 太久哉



森林技術職員  
永田 大歩



表彰式の様子

## 第三回労働安全大会を開催

林業における労働災害の発生件数は、近年減少する傾向が見られる一方で、全産業の中での死亡災害の発生率は依然として高い水準にあります。

このような状況を踏まえ、当組合では林業従事者の安全意識を向上させ、労働災害を根絶することを目的として、令和6年11月8日に第3回目となる「労働安全大会」を、糟屋郡篠栗町にある「福岡県立社会教育総合センター」において開催しました。大会には、当組合の役員および協力林業事業体の代表者約100名が参加しました。

吉村組合長による主催者挨拶



会場の様子



木下能成様による講義



救命救急の実技の様子



右) 森林技術職員  
木下 隆男  
左) pine tree 株式会社  
松永知絵様

の後、林業・木材製造業労働災害防止協会福岡県支部事務局長渡邊 勝廣様から来賓挨拶をいただきました。続いて、労働安全に関する研修として、福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター専門技術指導員の木下能成様を講師としてお招きし、「安全作業は基本からくあなたは、基本となるポイントを説明できますか」と題してご講義をいただきました。チェンソーの日常点検や伐倒作業の流れにそった動作ごとのポイント、更に、事故につながる作業者の不安全行動などについて参加者への出題形式で進められ

ました。参加者へ自ら考えることを促すことで、林業従事者として一人ひとりが安全意識を持って基本作業を行うことの重要性を再確認することが出来ました。引き続き、林業の作業現場における労働災害発生時の対応に備えるため、粕屋南部消防組合中部消防署より3名の消防士を講師としてお招きし、救命救急研修を行いました。まずは、緊急時の連絡方法やその手段について質問形式による解説を受けました。続いて心肺蘇生法では、心肺停止の際に行う心臓マッサージや電気ショックによつて心臓を正常に戻す(除細動する)医療機器AEDの使用方法等実技を交えながら学びました。林業は危険を伴う職業であり、万が一の時には速やかに適切な対応を行うことが命を救う重要

な手段となります。参加者は真剣な表情で実技に取り組み、救命処置の基本を確認しました。大会を締めくくり、労働安全宣言を当組合森林技術職員の福岡北支店班長木下隆男、協力林業事業体を代表し pine tree 株式会社の松永知絵様により行い、「労働災害ゼロに向けた強い決意とそれぞれの職場がより安全で、安心して働ける環境づくりを目指す」ことを宣言しました。他の参加者は拍手を送り、この大会を通じて更なる労働安全に対する意識の向上が図られました。

今後より一層の安全作業を徹底することにより、林業における労働災害の防止に向けた取り組みを推進し、安全で安心して働くことが出来る労働環境を実現することが期待されます。



## 木造・木質化事業の報告

「次世代環境配慮型の木造店舗  
ゼンインレブ 福岡もち店」  
福岡市産材の活用へ製品調達

福岡市に新たにオープンした「ゼンインレブ福岡もち店」において木材の調達に携わりました。

この店舗は、躯体や内外装に福岡市産材(約70%)を中心に使用しており、木材の地産地消だけでなく森林の再生(CO<sub>2</sub>の吸収)につながる地域と環境に配慮しており、また、太陽光発電設備・蓄電池・省エネ設備を備えている次世代環境配慮型の木造店舗となっています。



店内写真

当組合は、福岡市内の山林で伐採・搬出を行い、構造材、内装材等に使用する約23㎡の原木を納めました。また、店舗内装材用に製品加工(店内写真のとおり)し納品しております。

このように商業店舗建築においても持続可能な資源として木材(地域材)は積極的に活用されております。引き続き当組合では、公共施設等への木造木質化事業の推進に貢献するため、確かな技術と丁寧な仕事を行い、地域社会に貢献できる製品づくりを目指します。



店外写真

### 令和6年度福岡県広域森林組合 若手職員基礎研修実施

令和6年10月31日から11月1日の2日間にわたり福岡森林企画株式会社酒谷賢毅氏、太刀山造林の太刀山亮氏を講師としてお招きし、若手職員を対象に森林

組合職員としての基礎知識の強化を図ることを目的とした研修会を実施しました。

初日は、森林組合業務に必要な森林に関する用語、林業に関する用語解説を受け、各々これまでの自身の知識力について再確認を行いました。また、業務で使用する様々な図簿の概要や見方、現場での正確な森林情報の活用方法についての講義が行われました。

2日目は、林務行政に関する基礎的な知識や法制度、各種事業の内容についての講義が行われ、そのうち造林補助制度では、実例をもとに計算方法の説明を受け、演算を行うなど実務的な解説をいただきました。また、林業に関連する政策や助成制度の活用方法の解説により実践的に必要な知識を学ぶ機会となりました。



研修の様子

今回の研修は、日々の業務で感じていた新人ならではの疑問や、理解すべき内容を再認識する機会となり、それぞれの若手職員が今後の業務に向け新たに自信を得ることができました。

### 機械展示販売会のお知らせ

嘉飯山支店においては、通常年に2回機械展示販売会を開催しており令和7年4月に、次回開催予定です。各種林業機械メーカーのチェーンソーや、刈払機等を販売いたしますので、開催の折には、ぜひともお気軽にお立ち寄りください。



昨年行われた機械展示会の様子

# 森林経営計画実施・予定団地

当組合では森林経営計画団地内の搬出間伐・主伐(全伐)を推進しております。作業実施については随時ご案内させていただきますのでその際にご協力お願いいたします。また、間伐・主伐を検討されている方はご相談ください。現在実施中及び今後の予定地区は下記のとおりとなっております。

地区名		計画地区面積(ha)	計画面積(ha)	完了面積(ha)	進捗率	計画期間	備考
糟屋支店	篠栗町金出・萩尾地区	279.55	27.01	7.04	26%	R6.4.1 ~ R11.3.31	R6施工中
	篠栗町篠栗地区	71.93	23.40	3.15	13%	R3.1.18 ~ R8.1.17	
	久山町久原1地区	183.18	32.93	18.61	57%	R4.5.1 ~ R9.4.30	R6施工中
	久山町久原2地区	174.63	32.79	13.31	41%	R3.10.1 ~ R8.9.30	R6施工中
	久山町猪野1地区	63.51	14.58	0.00	0%	R6.9.16 ~ R11.9.15	更新
	久山町猪野2地区	61.93	35.07	8.87	25%	R5.4.16 ~ R10.4.15	R6施工中
	須恵町佐谷地区	155.71	40.97	8.39	20%	R4.10.1 ~ R9.9.30	R6施工中
	古賀市谷山・青柳町・青柳地区	148.68	27.28	20.03	73%	R2.11.1 ~ R7.10.31	R6施工中
福岡西支店	福岡市202・203・204・223・225・226林班Ⅱ(早良区板屋)	191.35	38.46	11.50	30%	R3.7.21 ~ R8.7.20	
	福岡市224・227林班Ⅱ(早良区板屋)	66.40	19.69	3.48	18%	R2.6.1 ~ R7.5.31	
	福岡市216林班(早良区脇山)	30.42	11.27	8.76	78%	R3.6.20 ~ R8.6.19	
	福岡市76林班(福岡西部②区域団地)(西区今宿上ノ原)	51.54	34.12	18.84	55%	R5.2.6 ~ R10.2.5	「福岡市76林班」より一部更新
	福岡南部区域団地(早良区小笠木・椎原)	118.30	7.59	0.00	0%	R6.6.24 ~ R11.6.23	
	糸島市二丈福井Ⅶ(二丈福井地区)	31.27	25.57	23.10	90%	R2.6.1 ~ R7.5.31	
	糸島市二丈福井Ⅷ(二丈福井地区)	53.10	5.14	3.36	65%	R4.7.11 ~ R9.7.10	
	糸島市一貴山区域団地	44.23	10.84	2.76	25%	R5.11.15 ~ R10.11.14	
	糸島市雷山区域団地	32.13	14.52	1.11	8%	R6.3.25 ~ R11.3.24	
	糸島市二丈福吉区域団地	45.98	1.61	1.61	100%	R6.3.28 ~ R11.3.27	
糸島市長糸区域団地	104.50	6.27	3.86	62%	R6.4.22 ~ R11.4.21		
福岡南支店	那珂川市南畑団地1(南面里・成竹・不入道地区)	123.71	21.88	19.12	87%	R1.12.1 ~ R6.11.30	今後更新予定
	那珂川市南畑団地2(五ヶ山・市ノ瀬・埋金地区)	216.97	20.95	0.96	5%	R6.3.1 ~ R11.2.28	2期目
	那珂川市岩戸団地 更新	128.86	7.58	1.37	18%	R6.3.1 ~ R11.2.28	
	那珂川市安德・片縄団地	55.66	2.98	0.00	0%	R5.5.1 ~ R10.4.30	
	筑紫野市平等寺地区	172.29	54.70	20.77	38%	R4.11.1 ~ R9.10.31	R6施工中
	太宰府市大佐野地区	75.93	24.07	0.00	0%	R5.7.1 ~ R10.6.30	R6施工中
福岡北支店	宮若市湯原・脇田・緑山区域団地	201.27	17.41	5.25	30%	R4.8.12 ~ R9.8.11	
	宮若市浅ヶ谷・黒丸・乙野区域団地(2)	95.59	43.73	0.00	0%	R6.6.24 ~ R11.6.23	R6施工中
	宮若市下・金生・所田区域団地	115.23	77.25	66.61	86%	R1.10.28 ~ R6.10.27	2期目移行
	宮若市下・金生・所田区域団地(2)	138.37	47.20	0.00	0%	R6.10.28 ~ R11.10.27	R6施工中
	宮若市三ヶ畑・力丸区域団地	83.62	4.12	4.12	100%	R2.8.1 ~ R7.7.31	
	宮若市本城・倉久区域団地	69.17	26.49	16.97	64%	R4.11.4 ~ R9.11.3	
	宗像市富地原団地1	14.07	14.07	14.07	100%	R2.12.28 ~ R7.12.27	
嘉飯山支店	嘉麻市千手378林班外団地	99.40	2.42	0.00	0%	R4.7.7 ~ R9.7.6	R6施工中、R7.3完了予定
	嘉麻市碓井・嘉穂中央区域	30.11	5.52	4.44	80%	R4.11.1 ~ R9.10.31	
	嘉麻市宮野西区域	97.72	35.72	17.90	50%	R4.2.10 ~ R9.2.9	
	嘉麻市熊ヶ畑・宮野東団地	373.96	104.97	83.60	80%	R1.8.25 ~ R6.8.24	R6.8終了、今後更新予定
	嘉麻市千手380・381林班団地	99.27	18.31	3.70	20%	R4.12.27 ~ R9.12.26	
	嘉麻市嘉穂西区域(泉河内地区)	244.82	63.86	25.08	39%	R4.6.1 ~ R9.5.31	
	飯塚市内野区域	81.67	44.44	44.44	100%	R4.6.1 ~ R9.5.31	
	飯塚市内住団地	43.76	19.05	16.75	88%	R1.9.1 ~ R6.8.31	R6.8完了
	飯塚市舎利蔵区域	51.09	20.71	0.00	0%	R6.6.1 ~ R11.5.31	R6施業見込み

計画地区面積については令和6年11月末の面積





令和6年11月10日古賀市米多比の小野小学校で、毎年11月に小野校区と小学校が一体となった「野幸山幸おのまつり」が開催されており、糟屋支店職員が補助員として「木工教室」に参加しました。

「木工教室」では訪れた子どもたちと一緒に木製のイスや棚を作りました。参加者の中には、初めて釘を打つ子どももいて戸惑っていましたが、最後は完成したイス等を手に取って笑顔が溢れていました。今後も子どもたちに森林・林業に興味を持ってもらえるよう、このような活動を行ってまいります。



## 作業班紹介

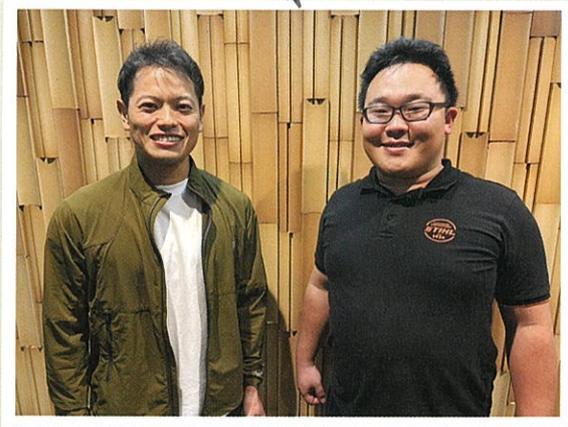
“太刀山造林”は、令和6年4月に活動を始めたばかりの新しい作業班です。主に、苗木の植栽や下刈りといった造林・保育の作業に取り組まれています。

代表の太刀山さんは、「林業作業員として経験を積んだ後、行政職員として林務行政に携わる中で、今後、造林・保育の分野で労働力が不足していくことに課題を感じ作業班を自ら立ち上げました。太刀山造林では、林業の知識や技術の向上だけではなく、誰もが安心して働ける職場作りを大切にしています。まだまだ上手くいかないことばかりですが、森を育て、人を育てることで福岡の林業の未来に少しでも貢献出来たらと思っています。」とおっしゃっていました。

太刀山造林の更なる活躍が期待されます。



現場での作業風景



太刀山 亮様・後藤 貴之様

「ナラ枯れに関すること」

◆ナラ枯れとは

「ナラ枯れ」(ブナ科樹木萎凋病)とは、ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らす病原菌「ナラ菌」とこの病原菌を媒介するカシノナガキクイムシ(以下、「カシナガ」といいます。)による樹木の伝染病です。



カシナガの幼虫

カシナガのメスは、菌の胞子を貯蔵する器官を持ち、病原菌(ナラ菌)の他に、餌となる菌(酵母類)の運搬を行い、カシナガの幼虫は孔道内で繁殖した菌を餌として成長します。

カシナガに集中的に穿入された樹木は、ナラ菌の作用により辺材部の通水機能を失い、急速に葉の色が赤褐色に変色し枯死や部分枯れとなる被害がみられます。

こうした被害を受けた樹木は、紅葉前の7~8月に赤く変色を始めるのが特徴です。

なお、ナラ枯れの病原菌が特定されたのは2002年、菌を媒介するカシノナガキクイムシが法定害虫として指定されたのは2004年です。

実はナラ枯れと思われる被害は約70年前から記録があり、1990年前後からは全国的に顕著な被害が報告されています。本県でも2019年に、初めて被害が確認され、この数年で県内各地に被害がみられるようになりました。

◆拡大要因

こうしたナラ枯れ被害拡大の大きな要因のひとつとして、里山林の高齢化(大径木化)が挙げられます。

カシナガは、直径10cm以下のナラ類等では繁殖しにくく、大径木ほど繁殖効率が良く被害を受けやすくなります。

1960年代の燃料革命や木材価格の低下に伴う薪炭林等の放置により、里山に大径化したナラ類等の樹木が増えたことが1990年前後からの全国的な被害拡大の要因の一つと考えられています。

なお、同じカシナガの被害でも、落葉広葉樹のブナ科のナラ類、特にミズナラやコナラは枯死率が高く、シイ・カシ類では部分枯れにとどまることが多い傾向があります。

◆防除等について

ナラ類の被害が大きい本州では、重点的に保全すべき林分を定め、区域内の徹底防除(伐倒くん蒸等)を実施している県もあります。また、寺社仏閣などにある重要なナラ類等では、トラップ設置や樹幹への被覆による防除を行うほか、殺菌剤の樹幹注入による予防を行っている事例もあります。

本県では、コナラやシイ・カシ類(主にマテバシイ、スダジイ)の被害が多く、シイ・カシ類の林分では、被害は2~3年で終息する傾向となっています。

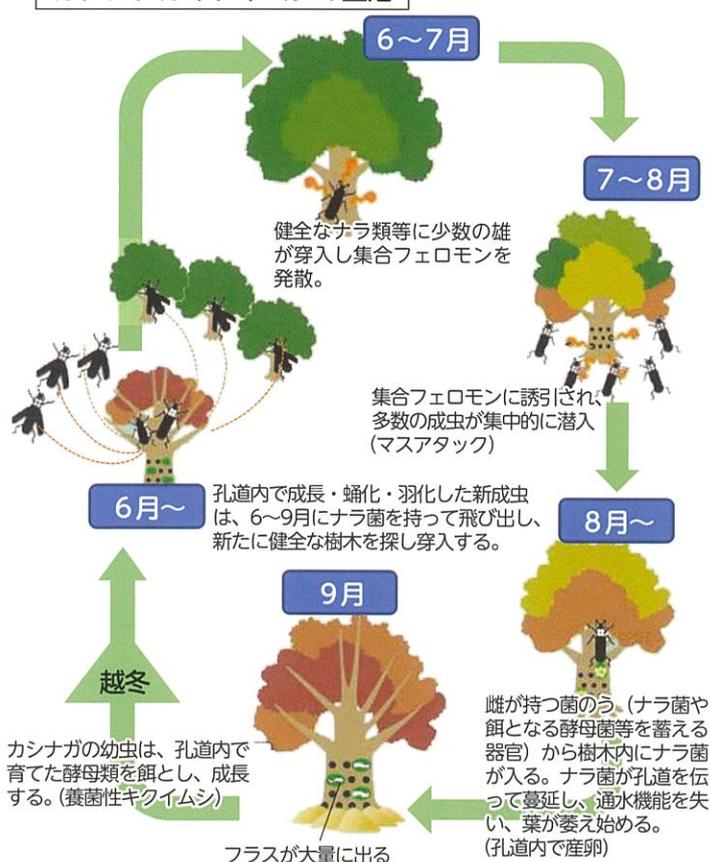
また、コナラやシイ・カシ類の生育する雑木林は多様な樹種が構成していることから、林分が全面的に枯死に至るような例は見られていません。

このため、当センターでは、被害状況を注視しながら、経過観察を行っています。

なお、ナラ枯れによる枯損木が倒木となる危険があることから、道路や遊歩道沿線の枯損木については、伐倒などを行う必要がある場合があります。危険な枯損木などを発見した場合は、道路等の管理者にご連絡ください。

(林業普及課 0942(45)7868)

カシノナガキクイムシの生活



(参考) 一般社団法人森林業技術協会「ナラ枯れ被害対策マニュアル改訂版」平成27年3月

# 木の紹介

第7回 イチョウ の紹介

## 葉の特徴

イチョウの葉は扇状の形をしており、秋には鮮やかな黄色に紅葉します。葉の形や色づき方はとても美しく、秋の訪れを感じさせる象徴的な木のひとつです。街路樹や庭園木としてもよく利用されています。特徴的な広葉を持っていますが、“広葉樹ではなく針葉樹である”という説と“裸子植物ではあるが針葉樹ではない”という2つの説があります。

## 木材利用

イチョウ材は刃あたりがよく、油分を含み水はけがよい。匂いや汚れが付きづらく抗菌力があることから、まな板に適しています。その他碁盤や将棋盤にも適しています。

## 生態と環境への適応

イチョウは乾燥や寒さ、そして都市部の大気汚染にも強い耐性があり、多様な環境でよく育ちます。そのため、日本の都市部でも街路樹として多く植えられる、秋には街並みを黄金色に染める光景が見られます。

## 果実の特徴

イチョウの雌木は独特の臭いがする果実をつけます。この果実には「ギンナン」と呼ばれる種子が含まれており、食用として親しまれています。日本料理ではおせち料理や茶碗蒸しの具材として使われるほか、焼き銀杏としてそのまま食べられることも多いです。また、葉には抗酸化作用がある成分が含まれており、健康食品や漢方薬の成分としても利用されています。

## イチョウの木が持つ文化的意味

日本ではイチョウは生命力の象徴とされ、特に平安時代以降、寺院や神社にも植えられ、長寿や繁栄の象徴としても大切にされています。また、東京都の木としても有名で、都内では秋に「神宮外苑イチョウ並木」などの名所が観光客を引き付けています。



依岳神社の大イチョウ  
推定樹齢：約 250 年  
樹高：約 35m

# 組合員の皆さまへ

## 【総代選挙について(通知)】

令和7年4月15日を以って現総代の皆さまの任期が満了することに伴い、次のとおり総代選挙を実施いたします。  
なお、総代の選挙区ごとの候補者数が選出すべき総代数を超えないときは投票は行いません。

記

1. 総代の定数 250人
2. 総代の任期（新総代の就任期間） 3年（令和7年4月16日～令和10年4月15日）
3. 総代立候補の届出期間 令和7年2月10日（月）～14日（金）
4. 選挙期日 令和7年2月25日（火）  
※立候補者が定数を上回らない場合は実施されません。（この場合には、その旨を2月17日（月）各支店に掲示します。）
5. 選挙区毎の総代定数

選挙区	投票所 開票所	地 区 名	定数(人)
糟屋	選挙区内 各支店	篠栗町・古賀市・宇美町・須恵町・久山町・粕屋町・志免町・新宮町	31
福岡西		福岡市・糸島市	75
福岡南		筑紫野市・大野城市・太宰府市・那珂川市・春日市	34
福岡北		宮若市・直方市・鞍手町・小竹町・宗像市・福津市・岡垣町・遠賀町・芦屋町・水巻町・中間市	60
嘉飯山		嘉麻市・飯塚市・桂川町	50
合計		29市町	250

次期総代改選に伴う手続きにつきましては各地区の現任総代の皆さまにご協力いただいております。  
この通知によりご不明な点等がありましたら、本店総務部（092-410-1237）までお問い合わせください。

## 【役員を選任について】

現役員任期満了に伴い、令和7年7月開催予定の第13回通常総代会において役員改選が行われます。  
役員を選任は、地区の役員選考委員会により選出手続きが取られ、最終的に組合全体の役員推薦会議で推薦決定となり、7月の通常総代会にて選任議案として提出することとなります。  
なお、選出手続きは、6月に予定されている役員推薦会議に向けて各地区総代会を中心に行われることになっておりますのでよろしくお祈りいたします。

記

1. 役員定数 理事11人 監事3人
2. 役員任期（新役員就任期間）  
3年（令和7年7月の通常総代会終了後～令和10年7月の通常総代会終了の時まで）
3. 選任区毎の役員定数

選任区	理事(人)	監事(人)	地 区 名
糟屋	2	3	篠栗町・古賀市・宇美町・須恵町・久山町・粕屋町・志免町・新宮町
福岡西	2		福岡市・糸島市
福岡南	2		筑紫野市・大野城市・太宰府市・那珂川市・春日市
福岡北	2		宮若市・直方市・鞍手町・小竹町・宗像市・福津市・岡垣町・遠賀町・芦屋町・水巻町・中間市
嘉飯山	2		嘉麻市・飯塚市・桂川町
全地区	1		地区外を含む
合計	11	3	29市町

4. 役員選出に係る要件について  
森林組合法により、組合の経営基盤や事業執行体制の強化等を図るため、組合員の生産する林産物その他の物資の販売の事業を行う組合にあっては、林産物の販売若しくはこれに関連する事業又はこれらの事業を行う法人の経営に関し実践的な能力を有する理事を1名以上配置することが義務づけられました。  
当組合としては、「実践的能力理事」としての要件を次のとおりとしております。

- ・組合の販売事業に精通している者
- ・組合の販売事業において中心的な役割を担っている者
- ・木材共販所等に勤務した経験があって、木材販売に関してノウハウのある者
- ・法人の経営に関してノウハウがある者
- ・林業に従事した経験がある者
- ・協同組合職員として勤務した経験がある者

# シイタケの種駒・原木を販売します！

## シイタケ種駒（森産業）

1,000ヶ 4,840円

500ヶ 2,420円

※1月より販売予定です。

シイタケ用原木（1本）770円

種菌接種原木（1本）1,650円

※すべて税込価格となっています。



12月から予約を受け付けております。上限数に達し次第、予約の受付を終了とさせていただきますので、あしからずご了承ください。

ご質問等ございましたら、最寄りの各支店支所までお尋ね下さい。



## 大木・高木等の樹木のことでお困りの方はご相談ください！

当組合は、山林だけでなく、住宅や道路等の支障木伐採や草刈作業も行っています。

草刈

伐採

枝打

剪定

などなど…

お近くの支店・支所にご相談ください。**無料でお見積り**させていただきます。

作業前

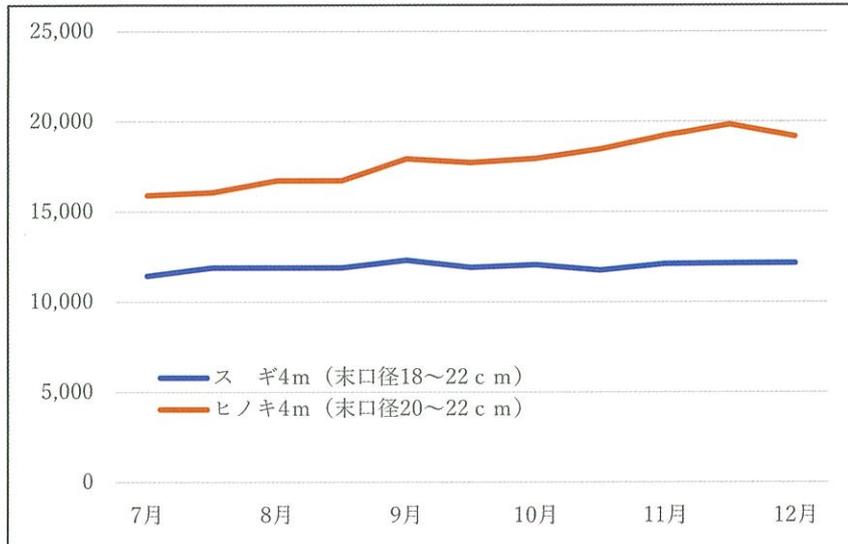


作業後



### スギ・ヒノキ木材価格の推移（福岡県森林組合連合会 浮羽事業所市況より）

円/m



### 市況の動向

令和6年12月まではスギについては、ほぼ横ばいの相場で推移している。ヒノキについては、若干ではあるが、右肩上がりの相場で推移している。今後製品の動きが更に活発になることに期待したい。令和6年12月末時点でスギ平均12,000円、ヒノキ平均19,000円となっている。